

紫外線吸収剤の分析サービス開始！

紫外線吸収剤は、プラスチックやゴム、塗料、接着剤などの製品の耐候性を高めるために幅広く使われています。しかし、中には環境中で分解されにくく、水生生物や野生動物に悪影響を及ぼす懸念がある物質もあり、国内外で規制の動きが進んでいます。

東海テクノでは、これら紫外線吸収剤の分析に対応しました！

高感度・高精度なLC/MS/MS(ISO24040)分析により、各種試料（プラスチック・ゴム・塗料など）の定量分析が可能です。スピーディーな報告書作成にも対応しています！

【主な対象物質と規制情報】

物質名	規制内容	規制機関
UV-320 2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール	第1種特定化学物質（製造・使用禁止）	化審法（日本）
UV-328 2-(3,5-ジ-tert-アミル-2-ヒドロキシフェニル)ベンゾトリアゾール	廃絶対象（付属書A）	ストックホルム条約
UV-327 2,4-ジ-tert-ブチル-6-(5-クロロ-2-ベンゾトリアゾリル)フェノール	高懸念物質（SVHC）	欧州REACH規制
UV-350 2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-6-sec-ブチル-4-tert-ブチルフェノール		
UV-326 2-(2'-ヒドロキシ-3'-tert-ブチル-5'-メチルフェニル)-5-クロロベンゾトリアゾール		
UV-329 2-[2-ヒドロキシ-5-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル]ベンゾトリアゾール		

紫外線吸収剤の分析は東海テクノにお任せください！



- ・ LC/MS/MSによる高感度・高精度分析
- ・ プラスチック・ゴム・塗料など各種試料に対応
- ・ 規制対象物質の定量分析が可能
- ・ スピーディーな報告書作成にも対応可！

 こんな方におすすめ！

- ・ 環境規制対応が求められる製品メーカー
- ・ 輸出製品の成分チェックをしたい方
- ・ 自社製品の含有リスクを把握したい方

